

病害虫発生予察情報

8 月月報

平成 26 年 9 月 17 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2014 年 8 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	33.2	1.4	24.7	1.6	28.6	1.7	99.0	204	79.6	134
中旬	31.8	0.4	23.2	0.2	27.1	0.5	10.5	17	59.8	105
下旬	28.0	-2.9	21.6	-0.9	24.4	-1.7	28.0	35	37.5	64
平均	30.9	-0.5	23.1	0.2	26.6	0.1				
合計							137.5	73	176.9	102

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

<天候概況>（千代田区大手町）

気 温：上・中旬は高く、下旬は低かった。

降 水 量：上・中・下旬とも平年並だった。

日照時間：上旬はかなり多く、中旬は多く、下旬は少なかった。

上旬：期間の初めから中頃にかけて、太平洋高気圧に覆われて、晴れて気温の高い日が多くなった。期間の終わり頃は、台風第 11 号の影響で曇りや雨となった。なお、7 月 29 日 12 時にマリアナ諸島で発生した台風第 11 号は、8 月 10 日 6 時過ぎに高知県安芸市付近に上陸し、10 日 10 時過ぎに兵庫県赤穂市付近に再上陸した。

中旬：期間の中頃までは前線や南からの湿った気流の影響で曇りや雨の日が多くなったが、その後は高気圧に覆われて晴れとなった。

下旬：21 日と 22 日は太平洋高気圧に覆われ晴れたが、その後は前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が続いた。また、期間の後半は気温が低くなり、特に 27 日から 31 日にかけては、かなり低い日が続いた。

2 作物生育概況

(1) イネ

生育は例年並みでおおむね順調であった。

(2) 野菜類

果菜類：ナスは台風 11 号の影響で、擦れ果が多い傾向で、後半の日照不足により収量も減少した。イチゴの苗の生育はおおむね順調であった。

葉根菜類：施設コマツナは前半の高温の影響で、一部で株が細くなり収量も減少した。キャベツ、ブロッコリー等の定植後の生育は適度の降雨があり、順調である。ニンジンの

生育もおおむね良好であった。

いも類：サトイモの生育はおおむね順調であった。

(3) 果樹

農総研果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

ブドウ：収穫始めは、'高尾'で1日早くなった。

高尾：収穫始 8月22日（-1日）

ナシ：収穫始めは、すべての品種で3~10日早くなった。

幸水：収穫始 8月11日（-5日）

稲城：収穫始 8月15日（-10日）

秀玉：収穫始 8月22日（-3日）

(4) 茶樹

8月の生育状況は、ほぼ平年並であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病	< 少 >	発生は少なかった。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ツマグロヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヒメトビウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
セジロウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
シンガレセンチュウ	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< やや多 >	発生はやや多かった。

果樹共通

カメムシ類	< 多 >	発生は多かった。
-------	-------	----------

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノホソガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

黄化葉巻病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ

べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。

ナス

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

エダマメ

ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
カメムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ダイズサヤムシガ	< 少 >	発生は少なかった。

キャベツ

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ

炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。

ネギ

黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。

サツマイモ

イモキバガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。

サトイモ

ワタアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
セスジスズメ	< 少 >	発生は少なかった。

野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< 並 >	発生は平年並であった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カブラヤガ	< やや多 >	発生はやや多かった。

カメムシ類 < 多 > 発生は多かった。

(5) 花きの病害虫

シクラメン

チャノホコリダニ < 少 > 発生は少なかった。

アザミウマ類 < 少 > 発生は少なかった。

(6) 植木の病害虫

街路樹など

モンクロシャチホコ < やや多 > 予察灯の誘殺時期は 8 月 7 日から 8 月 19 日までと平年並であったが、誘殺数はやや多かった。

(7) 鳥しょの病害虫

大 鳥：マルバアサガオでヨツモンカメノコハムシの発生が目立った。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	8 月 11 日	9 月 9 日	0	0
大田市場	8 月 11 日	9 月 9 日	0	0
板橋市場	8 月 11 日	9 月 9 日	0	0
淀橋市場	8 月 11 日	9 月 9 日	0	0
北足立青果市場	8 月 11 日	9 月 9 日	0	0
青梅青果市場	8 月 5 日	9 月 9 日	0	0
八王子北野市場	8 月 5 日	9 月 9 日	0	0
多摩ニュータウン市場	8 月 5 日	9 月 9 日	0	0
国立市場	8 月 5 日	9 月 9 日	0	0
東久留米市場	8 月 5 日	9 月 9 日	0	0
備考：チチュウカイミバエ用トラップにおいて、大田市場で 1 頭のミスジミバエ雄が誘殺された。				

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。